

～「R2 JAなのはな米品質向上運動」実施中～ なのはな米1等比率95%以上!!

播種後の適切な水管理の徹底で、苗立ちと初期生育を確保しましょう!

1 出芽期以降の水管理

- カルパーコーティング … 出芽期以降は、水深3cm程度の浅水管理
- 鉄コーティング … 出芽期から本葉1葉期頃までは、ヒタヒタ水状態の飽水管理
1葉期以降は水深3cm程度の浅水管理

(注:鉄コーティングは、カルパーに比べて出芽までに日数がかかります。)

- ・浅水管理時の入水は、朝または夕方に短時間で行い、日中は止水としましょう。
- ・藻や表層はく離が発生した場合は、軽い田干しや水の入れ替えを行きましょう。

2 溝掘り・中干し

●溝掘り・・・6月上旬までに必ず実施!

- ・水管理をスムーズにし、中干しを効果的に行うため、中干し前に「溝掘り」を行きましょう。
- ・10～15条に1本の割合で掘り、水尻としっかり連結しましょう。

●中干し 【開始時期：6月上旬～中旬】

- ・1m間の茎数が100本程度になったら、速やかに中干しを始めましょう。
- ・土の表面に小さな亀裂が入り、田面が硬くなるまで田を干し、出穂後20日間の湛水管理に備えましょう。

直播は急速に分げつが増加しやすいので、早めの中干しを心がけましょう。



3 雑草防除

- ・稲の生育状況とノビエ等雑草の発生状況を確認し、適期に散布しましょう。

<体系是正剤(一発処理剤)>

除草剤名	10a当たり散布量	散布時期	使用上の注意
エンペラー1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ2.5葉期まで	湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。散布後7日間は、落水やかけ流しをしない。
アピログロウMX1キロ粒剤			
アールタイプ1キロ粒剤	1kg	イネ1.5葉期以降、ノビエ2.0葉期まで	
コメント1キロ粒剤			
ボランティアジャンボ			

※残草がある場合は、下表を参考に草種に応じた除草剤を散布しましょう。

雑草種類	除草剤名	10a当たり散布量	散布時期	使用上の注意
ノビエ	クリンチャー1キロ粒剤	1kg	播種後10日以降 ノビエ3葉期まで	湛水状態で散布し、散布後5日間は湛水状態を保つ。 【使用は収穫30日前まで】
		1.5kg	播種後25日以降 ノビエ4葉期まで	
ノビエ 広葉雑草	クリンチャー バスME液剤	薬量:1,000ml 希釈水量:70～100l	播種後10日以降 ノビエ5葉期まで	晴天日を選び、落水状態で雑草茎葉部に薬剤が付着するよう散布する。散布後3～4日間は入水、落水しない。【使用は収穫50日前まで】

4 葉いもち防除

葉いもちの発生を防止するため、防除を行きましょう。※オリゼメート粒剤の代替として下記薬剤があります。

散布時期	薬剤名	10a当たり散布量	使用上の注意
6月中旬	コラトップ1キロ粒剤12	1kg	散布後4～5日程度は湛水状態を保ち、7日間は落水やかけ流しをしない
	コラトップジャンボP	小包装10～13個 (500～650g)/10a	

※ルーチンFSの種子塗抹処理、箱施薬剤の播種時土中処理を行っている場合は除く。(不明な点は営農指導員にご確認下さい。)